

平成27年度防災・危機管理エキスパート育成講座プログラム(案)

No	コース	項目(大分類)	課目	手法	時間	概要
1	基礎	災害発生メカニズム	地震・津波・火山・洪水等	座	1	災害の発生メカニズムと、それによる物理的・社会的被害の影響について理解するとともに、気象情報の活用について学ぶ
2		災害関連法制	災害法体系及び地域防災計画	座	1	災害対策基本法・災害救助法・地域防災計画の概要と法的位置づけ、関連等を学ぶ
3		災害対応総論	初動・応急期対応	座	1	阪神淡路大震災、東日本大震災等から初動・応急期の対応と、その課題について学ぶ
4		災害対応各論	災害医療活動	座	1	災害現場における医療活動やその実施体制等について学ぶ
5			災害における消防の活動	座	1	災害時における消防の役割と活動について学ぶ
6			災害における警察の活動	座	1	災害時における警察の役割と活動について学ぶ
7			災害における自衛隊の活動	座	1	災害時における自衛隊の役割と活動について学ぶ
8			物流(ロジステック)	座	1	救援物資の物流について、3.11での国、市町村、各機関との事例に基づき、その課題と対策について学ぶ
9			防災ボランティア等	座	1	防災ボランティア等に対する理解を深め、災害における防災ボランティア等のあり方について学ぶ
10			広域応援及び受援	座	1	東日本大震災での広域的な応援・受援についての課題とあり方について学ぶ
11			災害発生前後の対応と活動	座	1	国土交通省が提供する防災情報と災害発生時の対応について学ぶ(災害情報、道路啓開、リエゾン、テックフォース、災害対策車 他)
12			避難所運営	座	1	避難が困難な要援護者への対応と避難所の運営・管理について学ぶ
13			防災教育	座	1	学校教育、社会教育における取り組み事例から防災教育のあり方について学ぶ
14		自主防災組織	座	1	災害時における自主防災組織の活動と平素の取組みについて学ぶ	
15		災害情報・広報	災害報道	座	1	災害時の住民への情報提供の方法、災害報道の課題とあり方についてを学ぶ
16			防災情報	座	1	災害時における防災情報収集・伝達等の手段や方法、その課題とあり方について学ぶ
17			災害広報	座	1	災害時における他機関、住民との情報共有や広報のための手段、防災情報の収集等の課題について学ぶ
18		マネジメント	訓練マネジメント	座	1	危機発生時の具体的な課題をもとに、災害対応の考え方及び訓練のマネジメントについて学ぶ
コマ数計 18						1日の教育時間:1コマ60分で1日に6コマ実施(09:00~17:00)
19	実習	応用実習	HUG	演	3	避難所運営の手法を演習を通じて学ぶ
20			クロスロード	演	2	防災意識や判断力を養うための手法を演習を通じて学ぶ
21			DIG	演	3	地域の防災力や脆弱性を把握する手法を演習を通じて学ぶ
22			MM	演	3	災害時における個人や組織の行動をシミュレートし、課題を抽出する手法を演習を通じて学ぶ
23			図上訓練とは	座	1	図上訓練の種類概要と目的に応ずる訓練の実施要領について学ぶ
コマ数計 12						
24	総合実習	総合実習	情報処理・情報共有	座	1	災害発生直後の被害予測の仕方、情報の処理、情報の提供等について演習を通じて学ぶ
25			状況判断	座	1	災害発生後の限られた情報の中で状況判断し、対応方針、施策を検討する考え方を学ぶ
26			マニュアル説明	演	2	災害対策本部支援室等の各班の動き、業務の要領について理解する
27			予行演習	演	2	図上訓練の実施要領について学ぶ
29			合同図上訓練	演	6	演習(ロールプレイング図上訓練)を通じて、総合的な災害対応能力を習得する
コマ数計 12						

教育日数

基礎コース 3日

実習コース 2日

総合実習コース 2日

*座:座学

*演:演習